

水性エポキシ樹脂系浸透型防水プライマー

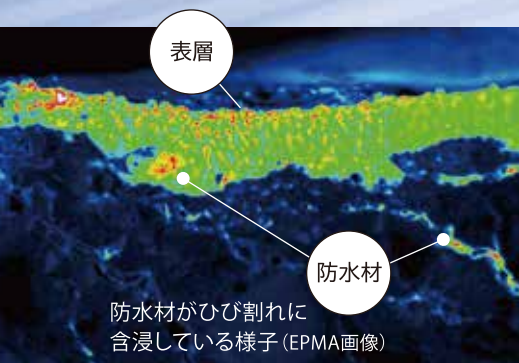
AEシール

モルタル・コンクリートなどのひび割れ内部にも深く浸透することにより表面部分の強度を内部から改善。接着力の強化とともに、防水効果も発揮します。



単体でも併用でも使える
防水施工のオールラウンドプレイヤー!

／ 様々な現場のニーズにお応えします ／



コンクリート表面の微細ひび割れに対する補修として



橋梁床版防水工法の浸透型プライマーとして



橋梁の地覆・高欄の表面保護工(表面強度向上)として



橋梁の橋台や橋脚の天端面など、長期間にわたり堆雪・滞水する箇所への表面保護工として



伸縮装置の既設コンクリートはつり面の防水・表面補修工として

AEシール

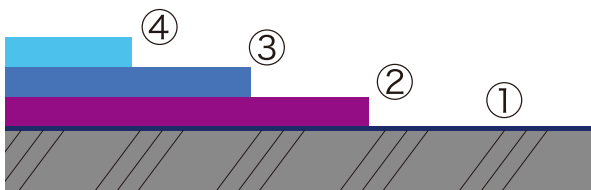
水性エポキシ樹脂系浸透型防水プライマー

特長

- 1 モルタル・コンクリートなどの無機質の素材への浸透力に優れ、ひび割れ内部にも深く浸透します。
- 2 表面部分の強度を内部から改善し、接着力の強化とともに、防水効果も発揮します。
- 3 鉄部への接着性に優れています。
- 4 耐水性、耐薬品性、耐アルカリ性に優れています。

■高分子系浸透性防水材 アイゾールEX (AE仕様) について

使用材料	標準使用量	工程
①下地処理	—	高圧洗浄・サンダー掛けなど
②AEシール	0.20kg/m ²	プライマー塗布
③アイゾールEX	0.15kg/m ²	1層目塗布
④アイゾールEX	0.10kg/m ²	2層目塗布



※床版面の凸凹の状態によっては、現場で2層目塗布量のキャリブレーションを実施してください(5~20%増量)

■標準塗布量 (設計材料ロスは、5%を別途計上してください)

コンクリート・モルタル面の場合
0.2~0.4kg/m ² (通常塗布回数1回)

※施工下地が平滑である場合・・・0.2kg/m²
※施工下地に不陸(凹凸高さの差が5mm未満)がある場合・・・0.25kg/m²
※施工下地に不陸(凹凸高さの差が5mm以上)がある場合・・・0.4kg/m²
※施工下地の状態によっては、現場にて使用量のキャリブレーションを実施してください(5~20%程度を増量塗布)。

鋼板面(脱脂・目荒し後)、ポリマーセメントモルタル面の場合
0.1kg/m ² (通常塗布回数1回)

■主成分

AEシール【液体】
A液 … 脂肪族ポリアミン
B液 … 水性エポキシ樹脂

■施工方法と注意事項

- コンクリート表面に塗布する場合は、事前に脆弱部の除去、清掃を十分に行ってください。
- 鋼板表面に塗布する場合は、事前に表面の脱脂(アセトンなどで)や目荒らしを行ってください。
- B液(白色液体)は混合前に必ず攪拌機を用いて、十分に攪拌してください。
- A液とB液を1:1(重量比)で攪拌・混合してから、刷毛やローラー、スプレー等で塗布してください。
- 攪拌混合後の可使用時間は2時間です。2時間以上経過した混合液は使用しないでください。
- 乾燥時間は、30分~2時間程度です(気温5~25℃、湿度30~70%RHの場合)。
- 気温が5℃未満になることが予想される場合は施工を見合わせてください。
- 5℃~30℃程度までの常温環境下にて貯蔵、保管してください。
- 降雨が予想される場合は、施工をしないでください。
- その他情報については、SDS、施工要領書などをご参照ください。



持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



アイゾールテクニカは、事業と最も関連の深い目標11「住み続けられるまちづくりを」をSDGs目標の達成とし、**VOC排出抑制**に取り組んでまいります。

環境省 すべての企業が持続的に発展するために 持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド 資料編[第2版](令和2年3月)

■製造元/発売元(お問い合わせ窓口)

株式会社アイゾールテクニカ

TEL 075-757-8199 MAIL info@isol.co.jp
HP <https://www.isol.co.jp>



AEシール
製品情報

本カタログは、作成時点で入手した最新情報、データを記載していますが、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、予告なしに必要なに応じて改訂させていただくことがあります。



動物たちの安心できる環境づくりのため、生体に安全な材料で京都市動物園をサポートしています。